

令和3年4月 定例教育委員会会議録

開催日	令和3年4月22日（木）
開催場所	半田市役所 会議室404
出席委員	教育長 鈴木慶光 委員 上杉直美 委員 榊原肇 委員 新美大 委員 桂優子
説明のため出席した職員	教育部長 岩橋平武 学校教育課長 森田知幸 主任指導主事 鈴木康弘 指導主事 神野真輔 給食センター所長 前田成久 生涯学習課長 新美恭子 図書館長 山下由美 博物館長 関正樹 南吉記念館長 遠山光嗣
事務局	学校教育課総務担当主査 後藤友紀子
報告事項	<p>(1) 寄附、後援願等について</p> <p>(2) 児童生徒（園児）の交通事故・問題行動等について</p> <p>(3) 令和3年度学校・幼稚園訪問実施要項について</p> <p>(4) 令和2年度学校運営協議会の活動報告（成果と課題）について</p> <p>(5) 令和3年度学校運営協議会委員等の委嘱について</p> <p>(6) 令和3年度半田市教育支援委員会委員の委嘱について</p> <p>(7) 令和3年度半田市幼児教育支援委員会委員の委嘱について</p> <p>(8) 令和3年度半田市子どもサポート会議委員の委嘱について</p> <p>(9) 半田市教育振興基本計画（学校教育HANDAプラン）の策定について</p> <p>(10) 半田市新学校給食センター建設基本計画の策定及びパブリックコメント手続の結果について</p> <p>(11) 半田市福祉文化会館長寿命化計画の策定及びパブリックコメント手続の結果について</p> <p>(12) 半田空の科学館・半田市体育館の指定管理者募集について</p> <p>(13) 令和2年度文化活動全国大会等出場激励金の支給結果について</p> <p>(14) 各種事業について</p> <p>①ガラ・ディストゥリビューコンサートについて</p> <p>②令和3年度ゲストティーチャー登録者リストについて</p> <p>③知多工芸展での呈茶会の中止について</p> <p>④「初夏の旧中埜家住宅一般公開」及び「旧中埜家住宅自由見学日」について</p> <p>⑤正八ちゃんの端午の節句について</p> <p>⑥童話創作講座について</p>
各課事務連絡	図書館、博物館、新美南吉記念館、学校教育課

〈 開会 10時 〉

1. 前会の会議録の承認	（事務局） 3月定例会の会議録について概要説明 → 承認
--------------	---------------------------------

<p>2. 教育長報告</p>	<p>(教育長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月31日に退職者辞令伝達式、4月1日に新規採用辞令交付式を行った。コロナ禍の中、無事に終えることができ、新年度をスタートすることができた。 ・4月2日、知多地方教育事務協議会が開催され、今年度の会長は榊原肇氏が就任することが決定した。協議会の事務局を本市が担うことから教育委員には、協力をいただきたい。また、教科書採択事務に関し、一昨年度の教科書検定において、合格が認められなかった教科書(社会科歴史)がこのたび、教科書検定において合格した。このことに伴い、改めて教科書採択を行うことになったことをお知らせする。なお、教科書展示については、6月上旬から雁宿ホールにて行う予定である。 ・4月3日、少年少女発明クラブ開校式、4日、ジュニアブラスバンド記念演奏会が実施された。昨年度の同時期は、ほとんどの行事が中止されたが、新型コロナウイルス感染症対策を行い、行事が少しずつ開催されるようになってきている。少年少女発明クラブは、色々なものづくりを子どもたちが体験できることから人気が高まっている。これまで物づくりに携わってみえた方が指導者として子どもたちに教えていただいているので、子どもたちにとっても大変良い機会となっている。ジュニアブラスバンド記念演奏会は、これまで立ち上げから尽力された清水団長の勇退記念演奏会であり、後任は、半田中学校小畷校長が引継ぎ活動していく。 ・4月6日、2020オリンピック聖火リレーが実施された。行事に関わったり、見学をしたりと児童生徒にとっては、良い記念になったと思う。 ・今年度の小学校、中学校入学式は、制限をして開催した。始業式は、多くの学校がオンラインで実施しており、どの学校も開催にあたり工夫している印象を受けた。 ・今年度半田市に赴任した新校長の学校を訪問した。各校行事の実施方法について、検討を進めているとのことであった。なお、修学旅行については、青山中学校が5月実施を秋に延期した。新型コロナウイルス感染拡大状況により行事の日程変更が生じると思うが、できる限り学校の教育活動を止めないようにしていきたい。
<p>3. 議題 報告事項 1) 寄附、後援願 等</p>	<p>(学校教育課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6件の寄附。 (内訳：4件は、ふるさと納税。1件は、岩滑小学校への学校備品(トランシーバー)の寄附。1件は、新美南吉記念館への看板の寄附。) ・5件の後援名義を許可。 <p>(委員からの質問等なし)</p>
<p>2) 児童生徒(園児)の交通事故・問題行動等</p>	<p>(指導主事)</p> <p>令和3年3月23日～4月19日の交通事故・問題行動等について。</p> <p>交通事故：4件</p> <ul style="list-style-type: none"> 3月24日(水)1件 4月3日(土)1件 4月9日(金)1件 4月12日(月)1件 <p>問題行動(被害)等：なし</p> <p>交通事故以外の事故：2件</p>

	<p style="text-align: right;">4月15日（木）1件 4月19日（月）1件</p> <p>学校等被害：なし 不審者情報：なし</p> <p>（榑原委員） 警察への届出はなされているのか。</p> <p>（指導主事） 保護者との相談の上、警察へ届出を行っている。発生時点では何もなかったが、その後の時間の経過とともに大きな事故に繋がることを防ぐためにも、学校や保護者には、より注意を働きかけていきたい。</p>
<p>3) 令和3年度学校・幼稚園訪問実施要項について</p>	<p>（主任指導主事） 3月定例教育委員会会議後に、亀崎幼稚園の訪問日程が6月29日（火）へ変更となったのでお知らせする。</p> <p>次に、学校訪問の概要について説明する。県教育委員会としては、小中学校を訪問して指導していく。趣旨は、「あいちの教育ビジョン2025」にある『自らを高めること』と『社会の担い手となること』を基本とし、ふるさとあいちの文化・風土に誇りをもち、世界的視野で主体的に深く学び、かけがえのない生命や自分らしさ、多様な人々の存在を尊重する豊かな人間性と『知・徳・体』にわたる生きる力を育む、あいちの教育を進めます」である。学校訪問では、これを踏まえて、記載の着眼点に注目しながら指導する。</p> <p>本年度の半田市の教育目標のキーワードが、「地域とともに」であることから、学校が「地域の特色を生かした」学校づくりを目指しているか、その手だてはどうかなどを指導していただきたい。また、コミュニティ・スクールの充実を目指していることから、これまで以上に、社会・地域に開かれた教育活動を展開しているかどうか注目したい。新しい学習指導要領に関連しては、中学校では本年度から完全実施となっている。新しい学習指導要領では、「主体的・対話的で、深い学び」がキーワードの1つであり、本市教育委員会としても重点目標の1つとして掲げている「主体的・対話的で、深い学び」つまり、子どもが主体となり、生き生きと学習に取り組んでいるのかどうにも注目したい。</p> <p>なお、委員には、記載内容にとらわれることなく、日ごろから大切に考えてみえることを始め、様々な角度から教職員に対して忌憚のない指導や助言をいただきたい。</p> <p>続いて、令和3年度幼稚園訪問の概要についてである。委員には、記載の目的を踏まえ指導いただきたい。幼稚園では、特設保育時間を設定し、全教諭がその時間を参観し学び合う場を設けている。午後の協議会でも、全員で参観した特設保育時間を中心に研究協議する。委員には、参観いただいた園児の活動の様子を通して、幼稚園教諭の声かけやかかわり方が適切であったかどうか指導いただきたい。その他、気づいた点について、指導、助言をお願いしたい。</p> <p>（委員からの質問等なし）</p>

<p>4) 令和2年度学校運営協議会の活動報告（成果と課題）について</p>	<p>(主任指導主事)</p> <p>成果では、それぞれの学校で、学校運営について様々な角度から意見を伺っている様子が見える。コロナ禍において、学校行事の開催について協議会から意見をいただきながら進めていた学校が多い。協議会の目的の1つである「保護者及び地域住民等の学校運営への参画の促進や連携強化」を進めることができたと考えることができる。まだまだ十分とは言えないが、昨年度よりも、学校運営への意見をいただき、意見を生かして学校運営を行ったりするなど、本来のコミュニティ・スクールとしての活動も増えている。また、昨年度までと同様、様々な場面で支援をいただいている様子が見える。コロナ禍において、感染症対策に工夫を凝らしながら、学校運営協議会が中心となって、学習を支えていただいたり、学校行事を手伝っていただいたり、環境整備や登下校の安全指導などしていただいたりしている。成果は様々だが、各校の特色を生かして工夫している様子が見える。</p> <p>一方、課題については、まず、支援という点で、各校感染症対策を行いながら活動を行ってきたものの、例年に比べれば活動機会が減ってしまったことが挙げられる。今後もこのような状況が続く中、新たな支援の方法や子どもと地域との交流の在り方を探っていく必要があると思われる。</p> <p>次に組織についてである。学校運営協議会の委員について、長年引き受けていただいている委員が交代を希望した場合に、新たな委員の選出に苦労している学校もある。持続可能な組織にするためにも、新たな人材確保が重要であると思われる。</p> <p>また、コミュニティ・スクールの周知という点では、いかに地域や保護者に伝えていくかということも課題として挙げている学校もある。この点については、先ほどの新たな人材確保にもつながると思われる。昨年度末に作成したリーフレットや、本市教育委員会のホームページ内に作成したコミュニティ・スクールのページを活用して、市教育委員会としても、学校とともにコミュニティ・スクールの周知を図っていきたい。</p> <p>今年度も各学校の学校運営協議会がさらに充実するように、各学校の成果や課題を情報交換できる市全体の学校運営協議会（情報交換会）を開催していく予定である。ただ、新型コロナウイルス感染拡大状況によっては会議の延期または中止をせざるを得ない場合もあるが、委員には、本年度も指導、助言をいただきたい。</p> <p>(新美委員)</p> <p>小学校においては、実動部分も少しずつ充実しているように感じている。しかしながら、中学校における実動部分は、小学校に比べると少ないように感じるため、このあたりを検討する必要があるのではないかと。</p> <p>(主任指導主事)</p> <p>小学校は、支援を必要とする活動が多く、中学校は、学校運営のあり方について意見をいただく場面が多いことから、小学校と中学校では、コミュニティ・スクールのあり方における違いが明確化されてきたと捉えている。</p> <p>また、活動の場面として、亀崎中学校では、生徒が地域に出向きボランティア活動を実施したり、成岩中学校では、職業人の話を聞くといった教育活動を行うにあたり、学校運営協議会に携わる委員が中心となって尽力いただ</p>
--	---

	<p>いていることから、良い部分を他校に周知できる情報交換の機会を設けることにより、更なる活動の推進をしていきたい。</p> <p>(教育長)</p> <p>小学校では、子どもたちへのサポートを中心として、中学校では、生徒が活躍する機会を設けていただくといった支援のあり方に分かれてきている。今後も更なる発展のため、良いところを他校が取り入れることができるように情報交換の場を設けていきたい。</p>
5) 令和3年度学校運営協議会委員等の委嘱	<p>(主任指導主事)</p> <p>令和3年度の学校運営協議会委員について、各小中学校から推薦者を報告いただいた。今年度は159名に委嘱する。人数は昨年度と同数。半田市立小中学校における学校運営協議会の設置等に関する規則第8条の規程に基づき委嘱するもの。この方々が中心となって、各学校の活動を進めていただくこととなる。</p> <p>(委員からの質問等なし)</p>
6) 令和3年度半田市教育支援委員会委員の委嘱	<p>(学校教育課長)</p> <p>今年度は16名の方に委嘱する。</p> <p>(委員からの質問等なし)</p>
7) 令和3年度半田市幼児教育支援委員会委員の委嘱	<p>(学校教育課長)</p> <p>今年度は9名の方に委嘱する。</p> <p>(委員からの質問等なし)</p>
8) 令和3年度半田市子どもサポート会議委員の委嘱	<p>(学校教育課長)</p> <p>今年度は25名の方に委嘱する。</p> <p>(委員からの質問等なし)</p>
9) 半田市教育振興基本計画(学校教育HANDAプラン)の策定について	<p>(学校教育課長)</p> <p>本市では、昨年度「第7次半田市総合計画」と「第2次半田市教育大綱」を策定した。今年度策定予定である「半田市教育振興基本計画」は、半田市総合計画の教育分野の個別計画となるものであるとともに、第2次半田市教育大綱を実現するための具体的な行動計画として位置付けられるものである。また、教育基本法では、国の「教育振興基本計画」を参酌し、教育の振興のための施策に関する基本的な計画を定めるよう努めなければならないとして、計画策定が努力義務となっている。</p> <p>本市では、現在の学校教育HANDAプランが教育振興計画として位置づけられている。この計画は、平成23年度から令和2年度までの期間として策定されたが、昨年度、他の計画との関連から令和3年度までの期間として延長した。このことから今年度、計画期間が満了することに伴い、計画の策定を進めていく予定である。</p> <p>(教育長)</p> <p>1年かけて策定する予定であるため、委員にも意見をいただきたい。</p>
10) 半田市新学校給食センター	<p>(給食センター所長)</p> <p>令和6年9月の供用開始を目指し、新学校給食センターを建設するための</p>

<p>建設基本計画の策定及びパブリックコメント手続の結果について</p>	<p>課題を整理し、必要な機能・設備等の検討や建設にあたっての基本的な考え方をまとめた半田市新学校給食センター建設基本計画を策定するため、パブリックコメント手続きの意見募集を令和3年2月3日(水)から2月28日(日)までの間、記載の方法、場所にて実施した。その結果、7通11件の意見があった。</p> <p>意見の内容は、「食物アレルギーや食育」など給食の内容に関するものが5件、災害時の不安など建設予定地に関するものが3件、複合施設化など施設の在り方に関するものが3件。回答の要旨として、アレルギーや食育に関することに対しては、食物アレルギー対応調理室を作るなど食物アレルギー対策や食育を推進していく旨を回答する。また、建設用地への不安に対しては、道路が堤防の役割を果たすことや、敷地を5mの高さに造成するなどの敷地の安全性を説明するとともに、液状化の心配に対しては建物の基礎を杭打ち工法とすることで対策を図っていくことを回答する。更に施設の複合化などの意見に対しては、小中学校などの給食を提供する施設を作ることを目的としていることを説明し、施設の複合化はしないことを回答する。</p> <p>なお、これらの意見を踏まえ、計画書に「2点の追記」を行った。1点目は、「4 整備方針の(2) 建設予定地、①建設予定地の比較検討」の項目に建設候補地を2か所に絞り込むまでの経緯について追記し、2点目は、「同じく4. 整備方針の(5) 建築計画、②敷地造成計画」の項目に、敷地の安全性について追記した。</p> <p>今後、市議会に報告を行い、5月1日号の市報、及びホームページへ掲載して公表する。</p> <p>(委員からの質問等なし)</p>
<p>11) 半田市福祉文化会館長寿命化計画の策定及びパブリックコメント手続の結果について</p>	<p>(生涯学習課長)</p> <p>令和3年2月3日(水)から2月28日(日)の間、半田市福祉文化会館長寿命化計画にかかるパブリックコメントを実施した。その結果、意見提出はなかった。一部字句の修正を行ったほかは、計画の大きな変更はない。</p> <p>今後、市議会に報告を行い、5月1日号の市報、及びホームページへ掲載して公表する。</p> <p>(委員からの質問等なし)</p>
<p>12) 半田空の科学館・半田市体育館の指定管理者募集について</p>	<p>(生涯学習課長)</p> <p>半田空の科学館・半田市体育館は、指定管理者制度で運営している。現在の指定管理者は、令和3年度末をもって期間満了となるため、令和4年4月1日から5年間の指定管理者を募集する。</p> <p>指定管理者選定のスケジュールは、5月19日(水)から6月2日(水)に募集要項の配布、6月10日(木)から7月9日(金)に提案書の受付、7月26日(月)、27日(火)で選定委員会を開催する。9月定例議会において議決いただいた後、基本協定の締結、準備期間を経て、令和4年4月1日から、新しい指定管理者による業務が開始する予定である。</p> <p>(榊原委員)</p> <p>空の科学館・体育館ともに年数が経っている建物だが、応募を検討している業者はあるのか。</p>

	<p>(生涯学習課長) 問い合わせを数件いただいている。</p> <p>(新美委員) 指定管理者制度になってから管理者は同じか。</p> <p>(生涯学習課長) 業者は変わっていないが、従事する職員が変わっている。これまでもよりよい運営を目指し、定例的な会議や報告を受けるのみでなく、要望する機会を設けているので、引き続き実施していく予定である。</p>
13) 令和2年度文化活動全国大会等出場激励金の支給結果について	<p>(生涯学習課長) この激励金は、平成26年度から文化活動の振興を図るため、全国大会に出場する方などへ支給しているものである。令和2年度は、12件支給。コロナ禍であり、大会が開催されないなど、例年より少なくなっている。</p> <p>(榊原委員) 委員の前で演奏していただく機会などはあるのか。</p> <p>(生涯学習課長) 機会について、検討します。</p>
14) 各種事業について	<p>(生涯学習課長)</p> <p>① ガラ・ディストリビューコンサートについて 今年度はガラコンサートを一新し、ガラ・ディストリビューコンサートとして、8月28日(土)、29日(日)の2日間にわたって開催する。コロナ禍でも開催できる可能性が高い方法とすること、初めてオーケストラ演奏を聴く方も参加しやすい内容であること、を考え企画した。 28日(土)は、ディズニーやジブリ、アニメの曲など、おなじみの曲で、子どもたちも楽しめるポップスへの旅、29日(日)は、ルネサンス・バロックから印象主義までの名曲と出会えるクラシックへの旅、としている。それぞれの時代の作曲家や音楽を動画で紹介している。チラシにあるQRコードからぜひご覧いただきたい。 両日とも、大ホールでのオーケストラ演奏と各部屋でのブース演奏を自由に組み合わせて選んでいただき、それぞれの公演は1公演ごとにチケットを販売する。なお、お子様連れでも参加できるよう、午前中は未就学児の入場も可としている。お好みで自由に演奏を選んで、映画やアニメの世界へ、また歴史に残る作曲家たちの世界へ、旅をするように楽しめる2日間のコンサートである。</p> <p>② 令和3年度ゲストティーチャー登録者リストについて 今年度は、芸術や食文化をはじめ、15分野のさまざまなジャンルの中から、143講座にゲストティーチャー登録をいただいた。 チラシは、市役所や雁宿ホール、小中学校、市内公共施設等に配布。昨年度策定した、生涯学習推進計画、まなびプランに基づき、ゲストティーチャーを市民にもっと知っていただき、登録していただいた講師の活躍の場が増えていくよう取り組んでいく。</p>

(榑原委員)

「ディストゥリビュー」とは、どんな意味か。

(生涯学習課長)

フランス語で分散、分ける、という意味である。

(榑原委員)

コロナ禍での座席の設定の仕方を教えてほしい。

(生涯学習課長)

先日開催した成人式では、1つおきに座席を設定し、設定以外の座席には座れないように固定をしたが、今回のコンサートは、指定席であるため固定する予定はない。

(新美委員)

コロナ禍でも実施できるように工夫するとのことであったが、どのようなことを考えているのか教えてほしい。

(生涯学習課長)

座席の指定は勿論であるが、個室での対応も人数制限を行い開催できるように考えている。また、チケットに氏名等を記載いただくことで、来場者の把握をしっかりと行いたいと考えている。

(博物館長)

③ 知多工芸展での呈茶会の中止について

開催未定としていた「陶芸作家の茶碗による呈茶会」については、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。協力団体である全知多茶道連盟と開催について検討したが、辞退の申し出により、今年度も呈茶会は中止とする。

④ 「初夏の旧中埜家住宅一般公開」及び「旧中埜家住宅自由見学日」について

5月30日(日)に「初夏の旧中埜家住宅一般公開」を、5月13日(木)から15日(土)までは、「旧中埜家住宅自由見学日」を行う予定。

初夏の一般公開では、テーマを「半六さんの別荘で音楽を楽しもう」とし、初の試みとして生涯学習課の音楽文化振興とコラボレーションを行う予定である。セントラル愛知交響楽団が旧中埜家住宅のベランダと外庭にてミニコンサートを行うことを考えている。

また、自由見学日は、新型コロナウイルス感染拡大に配慮したもので、歴史的建造物が好きな方など建物をゆっくりと見たい方は、自由見学日にお越しただけよう一般公開日に先立って、公開機会を設けることにした。委員には、是非お越しいただきたい。

(新美南吉記念館長)

⑤ 正八ちゃんの端午の節句について

昨年は臨時休館で開催できなかった端午の節句イベントだが、今年は5月4日(火)、5日(水)に開催する。

主な内容を紹介する。「竹とんぼおじさんがやってくる」では、元デンソーの技術者が空気力学を駆使して作った竹とんぼを持ってきて、飛ばし方を教えてくれるもので、参加者には竹とんぼがプレゼントされる。小学生以下

	<p>を対象に、密を避けるために整理券を配布し、時間入れ替え制で行う。</p> <p>また、開催中の“三浦よし木 漫画「花をうめる」原画展”を記念して、半田出身の漫画家三浦よし木氏が来館して似顔絵を描いてくれる。三浦氏自身が展示を解説するギャラリートークも行う。</p> <p>そのほか、クイズラリーや狐人形の絵付け、4日(火)朝には市民憲章実践協議会によるブルーベリーの苗木配布を行う。</p> <p>⑥童話創作講座について 今年度の新美南吉童話賞は、次回の定例教育委員会で報告するが、それに先駆け童話創作講座について案内をさせていただく。5月30日(日)、7月4日(日)の2回で、アイプラザ半田第1会議室で行う。講師は東海学園大学教授高橋一元先生。本講座で創作した童話を新美南吉童話賞に応募することもできる。委員からもご紹介いただきたい。</p> <p>(委員からの質問等なし)</p>
各課からの事務連絡	<p>(図書館長)</p> <p>半田市音楽文化振興に関する協定書に基づくセントラル愛知交響楽団との提案事業の案内である。</p> <p>① 「クラシック音楽入門講座」の開催について 5月1日(土)午前10時30分から、半田市立図書館本館2階第1会議室・閲覧室を開放して「クラシック音楽入門講座」を開催する。セントラル愛知交響楽団音楽主幹 山本雅士氏の楽しい解説と生演奏で、クラシック音楽の世界を楽しんでいただくものである。</p> <p>② 「亀崎図書館 読み聞かせコンサート」について 5月9日(日)午前11時から、亀崎公民館ホールにて「亀崎図書館 読み聞かせコンサート～ブレーメンのおんがくたい～」を開催する。こちらは、昨年度開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響で一旦中止になったものである。読み聞かせボランティア「きりんの会」の皆さんが音楽にのせて「ブレーメンのおんがくたい」のパネルシアターを上演する。また、セントラル愛知交響楽団によるミニコンサートも行う。 申込は、ちょうど定員70名であったため、抽選することなく申込者全員に参加していただけることになった。</p> <p>③ 電子書籍利用状況報告について 3月から開始した電子書籍貸出については、1日当たり20冊から30冊程度の貸し出しがあり、順調なスタートとなっている。また、4月からは、来館が困難な方に向けて、郵送での申請受付を開始した。</p> <p>(新美委員) 申請は、電子で行うことができるのか。</p> <p>(図書館長) 本人確認をどのように行うのかという課題から、現時点では電子での受付は行っていない。</p>

	<p>(博物館長)</p> <p>昨年度、新型コロナウイルス感染症の影響により開催を見合わせた国の登録文化財「小栗家住宅」の庭に咲く、半田市天然記念物「萬三の白モッコウバラ」を公開する。モッコウバラ祭については、密を避ける対策として、事前予約制、入替制を導入することにより、4月17日(土)から5月2日(日)までの日程で実施することが小栗家を始め関係者で組織する実行委員会で決まった。公開は既に始まっており、事前予約制だが、人数に余裕があれば当日の見学も可能であるので、委員にもぜひ見学にいらしていただきたい。</p> <p>また、半田市の指定文化財となっている「白山神社のクロマツ」であるが、松枯れとなり、樹木医等関係者と協議し、残念ではあるが伐採することになったので報告させていただく。</p> <p>最後に、6月26日(土)より開催する企画展「写真で見る半田の自然災害史」については、以前は災害誌の名称で案内していたが、明治から平成まで過去十数回の自然災害を広く紹介できる見込みとなったので、タイトルの文字を言辺の誌から歴史の史に変更して案内させていただく。</p> <p>(新美南吉記念館長)</p> <p>ラジオ放送についてお知らせする。</p> <p>南吉記念館では昨年の緊急事態宣言下から、南吉の詩「明日」を朗読して、その動画をツイッターで発信することを呼びかけているが、これをNHKラジオ第一の番組「竹内陶子のごごカフェ」にて紹介されることになった。予定では、5月7日(金)13時台後半のカフェレポートという9分のコーナーで新美南吉記念館への電話インタビューも交えて放送されるので、ぜひお聴きいただきたい。</p> <p>(学校教育課長)</p> <p>6月6日(日)に予定されている半田市長選挙及び半田市議会議員補欠選挙に関連し、公職選挙法について説明させていただく。教育委員の身分は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に定められているとおりである。このたびの選挙に関わらず、公職選挙法上では、地位を利用しての積極的な政治活動に関与することが禁止されている。そのため、地位を利用しての候補者の推薦に関与したり、他者に関与させたり、特定の候補者への投票を勧誘したり、投票しないように勧誘することなどの選挙運動が当てはまるため、行動には十分注意いただきたいとするものである。</p>
<p>委員からの意見 提言</p>	<p>(新美委員)</p> <p>中学校訪問をしたところ、整備されたタブレットを使用して授業を行っていた。その際、教員からリスニング授業時には音を最小にして実施するため、聞き取りにくくなってしまうのでイヤホンがあると良いとの意見を伺った。また、配付されたタッチペンがうまく機能できていないため、性能の良いタッチペンの配付を要望していたのでお知らせする。</p> <p>(学校教育課長)</p> <p>対応については、今後検討させていただく。</p>

	<p>(桂委員)</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大状況によると思うが、今後、再び休校となった場合におけるオンライン授業について現時点検討されているのであれば、教えていただきたい。</p> <p>(学校教育課長)</p> <p>タブレットについては、昨年度の文教厚生委員会における閉会中の調査事項として、分かりやすいルールや困ったときの対応について示し、速やかに持ち帰りができるように、との提言をいただいた。そのため、今後、ルール等を示すとともに、持ち帰りについて試行していく予定である。ただし、全家庭に対し、通信環境が整っていないことから、当初はソフトをダウンロードし、通信を必要としない環境でも可能な形で進めていくことになるが、環境が整いしだい実施していきたいと考えている。</p>
<p>次回開催等</p>	<p>(事務局)</p> <p>次回の定例教育委員会は5月26日(水)9時30分～ 会場：半田市役所 会議室404</p> <p>次々回の定例教育委員会は6月17日(木)10時～ 会場：半田市役所 会議室302</p> <p>(教育長)</p> <p>4月定例教育委員会を終了する。</p>

〈 閉会 11時45分 〉